

理学部宇宙物理・気象学科 談話会のお知らせ

理学部宇宙物理・気象学科では11月28日（水）15時00分より、談話会を開催いたします。
今回は名古屋大学大学院理学研究科の宮武広直助教をお招きして、宇宙の暗黒成分についてお話いただきます。皆様お誘いあわせのうえ、ぜひご出席ください。

日時：2018年11月28日（水）15:00-16:00

場所：万有館4階 B405 教室

題名：すばる望遠鏡 **Hyper Suprime-Cam** で迫る宇宙の暗黒成分の謎

要旨：

宇宙マイクロ波背景放射の精密測定を始めとする天文学観測技術の飛躍的な発展によって、宇宙のエネルギー密度のうち、既知の物質はたった約5%しかなく、残りの約26%は未知の物質である暗黒物質、約69%は加速膨張を引き起こす未知のエネルギーである暗黒エネルギーであることがわかった。宇宙の暗黒成分の正体を探るため、世界中で多くのサーベイ観測が実行・計画中である。宇宙の大規模構造は暗黒物質による引力と、暗黒エネルギーによる加速膨張とのせめぎ合いの下で形成される。よって、大規模構造の時間発展を測定することで、暗黒成分の性質を調べることができる。宇宙の物質の大部分は暗黒物質であるため、光では直接観測することができないが、遠方銀河の形状を僅かに歪める弱重力レンズ効果を用いれば、宇宙の大規模構造を直接的に観測することが可能である。本講演では、すばる望遠鏡超広視野主焦点カメラ **Hyper Suprime-Cam** による広視野深宇宙サーベイデータの弱重力レンズ効果精密測定による宇宙の暗黒成分の探査について、最新の結果を報告する。

問い合わせ先：

理学部宇宙物理・気象学科 諏訪雄大

Email: suwa_AT_cc.kyoto-su.ac.jp